

選挙への理解・関心を深める出前事業の実施



課題

若年層（10代～20代）をはじめとした有権者の選挙への理解や関心を深めることを目的に、県内の高校等で出前事業を行いたい。

Before



本来は県内高校等の全校で出前事業を実施することが望ましいが、現状は年間約10校程度にとどまっており、理解の後押しが十分にできていない。

県内高校等の全体数には遠く及ばず...

After



計画的な出前事業や模擬投票等により実施数を増やすことで、若年層の理解を深め、投票率向上、「選挙の自分事化」！

選挙に興味を持ってもらい、主権者意識醸成へ

いただきたい提案の例

計画的・持続可能な実施につなげる仕組み



県内高校等を網羅できる仕組み
短期・長期スパンでの運営の仕掛け



動画等を活用した展開
動画でも若年層の興味を引くことのできる仕掛け

※あくまで一例のため、これに限らず幅広い提案をお待ちしています。